

## 令和3年3月 報道機関との定例懇談会 要旨

### □ 情報提供項目

東日本大震災から10年が経過し、復興に向けての取組み、三陸沿岸道路侍浜～洋野種市間の開通、霜畑小学校閉校式などについて市長から報道機関にお知らせしました。

### □ 記者との質疑応答

記者：山形町で開校している小学校は。閉校後は校舎の見回り等しているか。

市：霜畑小学校閉校後は、山形小学校と来内小学校の2校が引き続き開校。閉校後の校舎は、市が管理する校舎は見回りしている。地元で活用いただけるとよいと思う。

記者：来年度以降も復興祈念式のような式典を行うか。

市：三陸大津波が起きた6月15日にも避難訓練を行っているが参加者が減っている。東日本大震災があったことを忘れず、次の災害に備えるためにも引き続き、行っていきたい。

記者：避難訓練など参加者を増やすための具体的な取組みを教えてください。

市：地域ごとに意識を高めることが大切であるが、自主防災組織の組織率は5割まで届いていない。防災士の資格を取るなどして地域の防災の中心となる人を育成したい。

学校や保育園単位で参加していただきたい。避難訓練の時間が6月15日午前6時となっており、時間的に参加が難しい人もあるので、参加しやすい体制をとるようにしたい。

市：新型コロナウイルスのワクチンはどのくらいの数量が届くか連絡がない。スケジュールなど多くが未定となっている。クーポンの発送準備はできている。

記者：新型コロナに関するコールセンターは久慈圏域で設置するか。

市：各市町村で設置することとなる。クーポンの発送時期に合わせて設置する。